

中近世移行期の山陰東部に おける都市・地域・権力

-因幡・伯耆・出雲-

2013年から全国で開催されている城下町科研は、守護所・城下町を対象とした研究会です。この度、米子市において開催される研究集会では、中近世移行期の山陰東部における都市や大名の動向から、米子城と城下町が成立する背景とその意義について、あきらかにしていきます。通常は研究者のみで構成されている本研究会ではありますが、今回の米子研究集会では、講演会と報告会を一般市民にも公開します。この機会にぜひご参加下さい。

- **日時** 2016年11月19日(土) 午後1時～5時
(開場 午後0時30分)
- **会場** 米子市福祉保健総合センター
「ふれあいの里」 米子市錦町1-139-3 TEL : 0859-23-5491
- **参加費** 無 料

- ◆ **講演1** 「16世紀における都市と権力 - 全国からみた山陰 -」
仁木 宏氏 (大阪市立大学)
- ◆ **講演2** 「月山富田城から松江城へ」 長谷川博史氏 (島根大学)
- ◆ **報告1** 「米子城の城郭構造」 濱野浩美氏 (米子市教育委員会)
- ◆ **報告2** 「米子城下の発掘調査」 佐伯純也氏 (米子市文化財団)
- ◆ **発表者によるパネルディスカッション**

お問合せ先 **米子市教育委員会文化課**

電話：0859-23-5438 FAX：0859-23-5414

主 催 米子市教育委員会
共 催 大山町教育委員会・(一財)米子市文化財団



※本研究集会は、「城下町科研」(基盤研究A)「中世・近世移行期における守護所・城下町の総合的研究」(研究代表者=仁木 宏)の一環として開催されます。

※ふれあいの里駐車場は混雑が予想されます。満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。米子市役所駐車場〈徒歩10分〉をご利用の場合は無料処理をいたします。